

楽典・編曲・演奏など
音楽に関する授業

学生広報委員 音楽サービス創造学科 1年生

坂井田 一真

中川 渚

古瀬 喬大

取材レポート

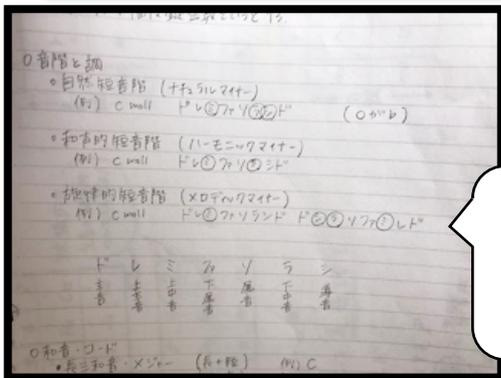
音楽サービス創造学科について

本科は 2004 年に設置された 3 年制の学科です。1・2 年次は多様な楽器に触れる機会をつくり、知識と技術の両方から学び、総合力を身につけます。3 年次はより深く専門性を身につけるために 4 分野(ピアノ・管打楽器・ギター・バイオリン)から主科目を選択でき、目指す職業分野と就職分野に応じた準備ができます。



～楽典～

楽典は、音楽活動（演奏など）のために必要な知識のことです。「音楽の文法」や「楽譜の文法」などと言われています。この授業では、標語（楽譜に示された記号）やコードなど、音楽のルールについて学びます。楽譜が読めない方も安心してください！わかりやすく担任の先生が教えてくれます。先生はもちろん、クラスの仲間も優しく教えてくれます。この「楽典」を理解することが、編曲や演奏の学びの第一歩となります！



学生のノートです♪ギター経験のみで、楽典を久しぶりに学ぶ学生もいますよ。音楽のルールを学ぶことで、より興味が湧いてきます！

～編曲～

前期で楽典を学んだ後、後期には編曲の授業が待っています！先生から課題曲を頂き、楽器の編成を決めながら曲を作り上げていきます。クラスの仲間と協力しながら進め、完成後には演奏発表を行います！私たちの課題曲は J-POP です。現在、取り組んでいますが、楽しみ半分で不安半分といった気持ちです。初めて触れる楽器のパート部分の譜面作りや PC での編曲作業など、新しい発見や知識が深まることがとても楽しいですし、演奏発表が楽しみです！



演奏発表に向けて話し合っています。

～演奏～

演奏の授業では、音楽の楽しみ方を提供するため、様々な楽器を演奏し、音楽や楽器を充分知って、音楽教室の運営ノウハウに役立てていきます。今年度は1・2年生合同で行いました。空き時間に友達と演奏の練習をしたりするのも楽しみのひとつです。また、後期には、グループに別れてアンサンブルをします。各グループで曲を決め、編曲を自分たちで行い、練習を進めていきます。この学びを通して、初めて触れる楽器の構造や仕組みなどの理解を深めていくこともでき、とても大切な時間です。



質問や評価など、お客様の立場で進めていきます。

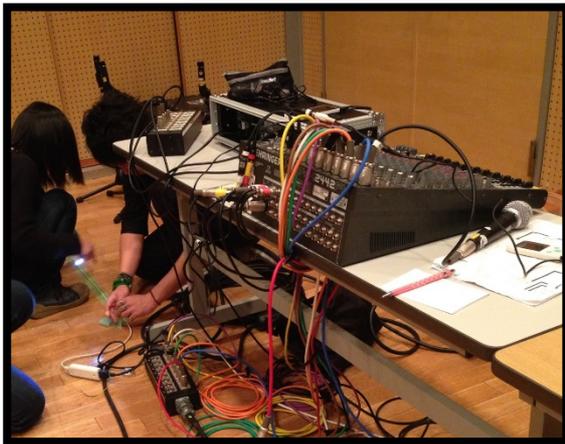


演奏者とのコミュニケーションも大切です！



～アートプロデュース～

アートプロデュースの授業では、音響やステージの機構・仕組みなど、舞台に関することを学びます。現在、1年生は、天井からものを吊るす時の紐の結び方などの基礎知識を学んでいます！さらに、イベントのインターン実習に多数参加し、実践を経験しています。イベントや舞台に関する仕事は、音楽や楽器の総合的な力が求められます。学びを深めていくにつれ、一見結びつきがないような各授業が実は結びついていて、それらの知識を総合的に使っていくことが現場では求められていると感じました。



音楽や楽器の知識を総合的に使って作られていくステージ。



学校法人 中部学園（職業実践専門課程認定校）
中部楽器技術専門学校
CHUBU TECHNICAL ACADEMY OF MUSICAL INSTRUMENTS
〒466-0027 名古屋市昭和区阿由知通3-13-6



0120-856-854

TEL:052-741-6788 学校案内無料送付中

URL:www.chubugakki.ac.jp

